

京電五報

No.586

平成3年6月4日第三種郵便物承認
令和7年1月10日 毎月10日発行

1

2025
January



がんばれ!
大谷選手!!

Go! Go!
Shohei Ohtani

二刀流宮本武蔵ゆかりの
神社から勝手に応援!!

二刀流の剣豪
宮本武蔵ゆかりの
八大神社は、2025年
二刀流復活を目指す
大谷翔平選手を
応援します!

八大神社 御本殿



二刀流 劍聖
宮本武蔵像



洛北一乗寺の氏神さま

劍聖宮本武蔵ゆかりの社

祇園の八坂神社と同じ御祭神を祀っている事から「北天王」「北の祇園社」と称され、京の東北表鬼門に位置しているため方除の神として知られています。宮本武蔵が境内地の「一乗寺下り松」に於いて吉岡一門と決闘し、その決闘の前に奉拝したと言われており、境内には当時の「下り松古木」が祀られています。



迎春

はらだいじんじや

年頭

所感



京都府電気工事工業組合
理事長 植田 隆夫

新年明けましておめでとうございます。皆様方におかれましてはご家族、又社員の方々と共に新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、去年の主な上期の事業報告では組合員増強においては残念ながら組合員9名の減少で1160名になりました。賛助会員加入拡大対策を実施しましたところ、12月末で新規に18社の加入申込を頂いています。又電気保安の確保と電気使用安全月間活動による社会奉仕活動の二環として毎年実施している「高齢者宅配線診断事業」、「無料相談所」を開設いたしました。この活動に先駆け、京都府庁、京都市消防局、関西電力送配電(株)京都本部、京都配電営業所、伏見配電営業所を訪問し、これまでの安全月間活動の経過報告、今年度活動への協力をお願いいたしました。各訪問先で意見交換を行い、電気保安確保の必要性、安全月間活動の継続について確認いたしました。そして安全に関わる各種講習会では、(1)職長・安全衛生責任者教育、(2)高所作業車運転技能講習、(3)フルハーネス特別講習6時間、(4)石綿作業主任者の各種講習会には、多くの会員様に参加して頂きました。

2府4県の電気工事工業組合に加入されている組合員様は関西内線工事研究会の一員であり、昨年度より竣工調査における不良電気工事の撲滅に向けた具体的な取り組みを行っております。不良工事の中でも接地工事不良の割合が全体の約67%を占めています。お客様に安心して安全な電気をお使い頂く為にも確実な自主検査を徹底し、不良工事を無くさなければなりません。そして業界を見ますと、技術者の不足、高齢化、組合員数の減少が続き、個々の対応は非常に難しくなっていると感じています。一昨年の青年部会員大会では青年部に入会されていない方をゲストとして招き、青年部の活動を説明いたしました。又、昨年度の全国大会では青年部の取り組みを発表し、水平展開を図るなど努力されている姿勢が見られました。未来の電気工事業界を担っていく若い力に期待をしています。そして今期で最大の行事であった第5回電気工事技能競技全国大会が11月28日横浜アリーナで開催され当工組からは一般の部、女性の部に出場され奮闘努力されましたが、結果的には入賞を逃し残念な想いで一杯です。

令和7年の干支は「巳」です。巳年は「復活と再生」を意味します。植物に種子が出来る始める時期、次の生命が誕生する時期など、新しいことが始まる年になると考えられています。結びになります。結びになりますが、組合員各位の事業の弥栄をご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

発行所 京都府電気工事工業組合

<https://kyodenko.org/>

〒601-8021 京都市南区東九条宇賀辺町8 TEL (672) 4311 FAX (672) 1947

発行人/植田隆夫 編集/総務委員会編集部会 1部100円(年間1,200円) 毎月10日発行



京都からいのち輝く 未来を切り拓く

京都府知事 西脇隆俊



明けましておめでとうございます。

組合員の皆さまにおかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、元日に能登半島地震が発生し、8月には初めて南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表されました。改めて「危機管理」がいかに行政における根幹的な役割であるか、ということを感じた一年であり、新しく整備した常設の危機管理センターを拠点として、全ての営みの土台となる府民の皆さまの安心・安全の確保に全力で取り組んでまいります。

一方で、昨年は府立植物園や京都丹後鉄道・宮津線が100周年を迎えるとともに、国内最大規模の国際スタートアップカンファレンス「IVS」を2年連続で京都で盛大に開催し、次の100年に向けて多様な価値を生み出していく新たな一歩となった一年でもありました。

「万巻の書を読み、万里の道を往く」。これは「最後の文人画家」と称された富岡鉄斎の座右の銘です。書物を読み各地を巡って多くの事象に触れることを実践した彼は、その経験の中から多様な価値を見出しました。都として交流の中心地であった京都には、鉄斎のような人々や文物が行き交い、そうした交流の中から人々の心の発露が文化という価値となって、京都から各地へもたらされました。新しい価値は絶え間のない交流から生まれます。文化庁とも手を携えつつ府内各地の多彩な文化の掘り起こしや磨き上げを行い、京都が守ってきた「人のつながり」を大切に、誰もが未来に夢や希望を持てる「あたたかい京都づくり」をさらに進めてまいります。

さあ、いよいよ大阪・関西万博が開幕します。日本における最初の博覧会が1871年にここ京都で開かれて以来一世紀半。今も昔もイノベーションが京都で生まれ続けているのは、技術の進歩を人々の幸せに結び付ける文化と心根が京都に息づいているからにはほかなりません。今こそ私たちが大切に受け継いできた「継承」と「創造」の精神で新しい価値を生み出し、世界の人々を府内各地へいざない、大きな交流をつくり出すことで、京都からいのち輝く未来を切り拓きたいと考えております。

今年は、再生と変化を象徴する巳年。時流を柔軟に捉え、努力を重ねながら、皆さまと共に進んでまいり所存です。今年一年の皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、新年のごあいさついたします。



～京都のまちを未来に繋ぐ～

京都市長 松井孝治



あけまして、おめでとうございます。

新たな年の始まりに、皆様の御多幸をお祈りいたします。

市長就任から、間もなく1年が経とうとしています。この間、「市民対話会議」を開催し、様々な立場の皆様と直接、対話するとともに、時間の許す限り京都のまちを歩き、京都に暮らし、働く方々との出会いを通じて、まちのあり様を私なりに見つめ直してきました。

京都の特性とも言える「まち柄」を確認する中で見えてきたのは、京都の課題と大きな可能性です。

地域コミュニティや文化、伝統など、京都を支えてくださっている担い手の減少や、就職期や結婚・子育て期の方々の市外流出、一部の観光地での混雑やマナーなどの観光課題、更にはオフィス空間の不足等といったまちの課題を改めて認識しました。

一方で、京都が受け継ぐ文化や価値観を魅力に感じ、多彩な人々が訪れていることや、発展に向けたポテンシャルのあるエリアの存在、そして、まちづくりの現場で活躍する大学生などの若者の姿などに大きな可能性を感じています。京都で育まれてきた自治の伝統と心意気を生かし、まちを次代に繋いでいくためには、人と人との垣根を低くし、多彩な担い手を結び付けていくことが必要です。

昨年は、京都市の喫緊の課題である人口流出を抑制するため、若者・子育て世帯の定住を促進する「京都安心すまい応援金」を創設するとともに、観光混雑対策として全国初の「観光特急バス」の運行開始など、これからのまちづくりの芽出しとなる事業を展開しました。

更には、京都の「まち柄」など本質的な価値や強みを

継承・発展し、令和9年度までに取り組む政策等をまとめた「新京都戦略（骨子）」をお示したところです。

今年の干支は乙巳^{きのと}です。努力を重ねながら物事を安定させていく意味が込められています。これまでの取組の芽吹きを大きく育てていくため、令和7年度は、新京都戦略に基づき、多彩な人々が集い、誰もが個性を生かして活躍できる、すべての人々に「居場所」と「出番」のある社会の実現に全力で取り組んでまいります。

現在、京都市のまちの未来像となる「長期ビジョン」の策定に向けた取組も進めています。これからの時代を担う若者はもちろんのこと、京都で働き、学び、憩う多様な市民の皆様に「自分ごと」として京都の未来を考えていただき、多くの声をつないで未来を構想してまいりますので、是非、皆様の思いをお聞かせください。



明けましておめでとうございます。
謹んでお慶び申し上げます。

京都府電気工事工業組合の皆さまにおかれましては、平素より弊社事業運営に格別のご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

まず、昨年の弊社に関する柱上変圧器の不適切事象により、貴組合の皆さまには多大なご迷惑をお掛けしたこと、改めてお詫び申し上げます。弊社は、今回の不適切事象を真摯に受け止め、監督官庁のご指導を賜りながら適切に対応するとともに、改善計画の着実な実行および実効性向上に向けた議論・検証を引き続き行っております。弊社事業は地域の皆さまのご理解、ご協力なくして成り立たない事業です。皆さまからの信頼を取り戻すためにも、弊社は今回の事象を真摯に受け止め、再発防止対策を講じてまいります。

さて、昨年を振り返りますと、元旦から発生した能登半島地震が北陸地方に甚大な被害をもたらしました。被災された地域の皆さまに心よりお見舞い申し上げますとともに、改めて自然災害の脅威とレジリエンス強化の重要性を認識し、弊社においても電力の安定供給及び災害時の対応力強化に一層努めてまいります所存です。

電気事業を取り巻く情勢は、多くの変革と挑戦が待ち受けています。再生可能エネルギーの導入拡大に伴い、効率的なエネルギー管理を行うためのスマートグリッド技術などの新技術の導入が急務であるとともに、消費者の多様なニーズに応えるための革新が求められて

います。特に、地域ごとのエネルギー自給率向上や分散型エネルギーリソースの統合が重要なテーマとなっております。コスト効率とサービス品質の向上を同時に追求していく必要があります。デジタルトランスフォーメーションが進む中で、IoT技術やビッグデータ解析の活用が進展し、エネルギー管理の効率化が図られていく一方で、サイバーセキュリティ対策の強化も不可欠であり、安全で信頼性の高い送配電ネットワークの構築が求められています。

このように、技術革新や市場競争、そして持続可能なエネルギー社会の実現に向け、電力業界は多様な課題と機会に直面しています。弊社はこれらの変化に適応し、未来のエネルギー基盤を支えるための取り組みを一層強化してまいります。

今後、あらゆる分野での電化、蓄電池技術の進展、再生可能エネルギーの拡充、IoTデバイスやAIの普及により加速するデジタル化などにより、社会を支える基幹エネルギーである「電気」の重要性はますます高まり、同時に、我々電気事業に携わる者への社会の皆さまの期待も高まると思われれます。

今後とも電力・エネルギー業界を支えるパートナーとして、貴組合の皆さまと連携しながら、社会の皆さまから預かる期待・信頼に応えるため、新年度も力強く取り組んでまいります。貴組合におかれましても、長年培われた高い技術力と信頼で、新技術への対応や電気事故の未然防止に尽力いただくとともに、地域社会の期待に応え、社会の更なる発展に貢献されることを期待しております。

結びにあたり、本年が京都府電気工事工業組合の皆さまにとりまして、実り多き年になりますとともに、益々のご発展、ご健康とご安全を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。





研修会の様子



上 内線工事研究会 上・下支部合同研修会

支部

KAMI
shibu

11月25日(月)上・下支部合同研修会が開催されました。会場は京都電気技術専門学院2階、13時から16時まで行われました。研修内容は「電気工事業法と罰則規定について」です。



終了後、関西電力送配電より工事竣工届提出後未竣工物件に対して「竣工届再提出」についての説明、及び質問・応答の時間がもたれました。質問の中で「**引込点の支持材**」について、工事業者（需要家）にて施工の徹底の要望がありました。

定員は40名でしたが、ほぼ定員近くの会員様が参集され盛会のうちに「前期 内線工事研修会」は閉会しました。

◀研修会受付 上支部 編集部員 安田 基男

職業訓練法人ケーイーシー報告



第二種電気工事士技能試験 受験対策講習会を開催しました

京都電気技術専門学院において「第二種電気工事士技能試験受験対策講習会」を12月1日(日)・8日(日)に実施いたしました。



講習会の様子

13名に参加をいただき実際に13課題を作成し、制限時間内に完成できるように詳細の解答解説が行われました。また経験の少ない方、工具の使い方不安のある方のため11月23日(土)に基礎講座も実施し、充実した3日間となりました。

最高の技術とサービスで、
安全の質を高め、
最大の安心を生み出す。

One Mission. One Future.
関西電気保安協会

電気は正しく安全に
使いましょう

<https://www.ksdh.or.jp/>



第7回 理事会報告

- (1) 開催日時/12月18日(水) 13時30分
- (2) 開催場所/京都電気技術専門学院
- (3) 出席者/理事25人 監事4人
(欠席) 理事9人 監事1人
議長 植田 隆夫

【報告事項】

◆表彰関係 「福井県優秀技能者表彰」井ノ口清英氏 (株)井ノ口電気 (11/20)

◆全日電工連関係 電気工事技能競技全国大会「競技員・技能競技委員会合同会議」(11/8) 理事会 (11/27) 第5回電気工事技能競技全国大会 (11/28 前日学科競技) 全国青年部会員大会 (11/29) 三役会議、理事会 (12/13) 三役会議、年始挨拶廻り、日本電気協会・電気倶楽部合同新年賀詞交歓会 (1/8)

◆関西工業会関係 電気工事技能競技全国大会関西企画委員会 (10/25) 電気工事技能競技全国大会「合同練習会」(11/7 滋賀職能大) 関西青年部連合会会員大会 (11/9) でんせつ編集委員会 (12/5) 調査業務連絡会議 (12/10) 常務委員会・電材流通新聞新年座談会 (12/12) 常務委員会 (1/21)

◆電気工事士免状交付業務の入札結果について

◆第6回理事会 (10/23) 議事録 出席者全員異議なく確認

【議 題】

1. 組員加入承認、脱退報告について
赤島総務委員長から資料により加入者3人、脱退者5人を報告、承認。
2. 賛助会員について
赤島総務委員長と事務局から資料により新規賛助会員加入状況報告、承認。
3. 不適合工事減少、竣工届適正化対策について
辰本副理事長から資料により説明、承認。
4. 令和7年新年賀詞交歓会について
赤島総務委員長と事務局から新年賀詞交歓会開催の報告、承認。
開催日時: 令和7年1月14日(火) 15:00 ~ 17:30
会 場: ホテルグランヴィア京都

その他

- ・通常総代会 (R7.5.23) までのスケジュールについて
- ・経済産業省委託事業「電気工事業者の施工力の実態に関する調査」への協力依頼について

各委員会・KEC・青年部・女性部会・京都電気消防設備団体連絡協議会、各支部より報告、監事所見の後、理事会を終了。
(総務委員会)

お客様の
ご紹介を
お願いします!!

『電気主任技術者』をお探しのお客さまはいらっしゃいませんか?
そのようなお話を聞かれた場合、当協会までご一報をお願いします。
電気保安管理の契約が成立した場合は、ご紹介料をお支払いさせていただきます。

確かな技術で施工された電気設備を
安全管理でお手伝いします

- 保安管理業務 ●竣工・年次試験 ●官公庁届出業務
- 省力・合理化立案 ●電気の安全啓発、周知、相談など

電気管理 京都

一般社団法人 関西電気管理技術者協会 京都支部
電話 075-351-7346 FAX 075-351-7348

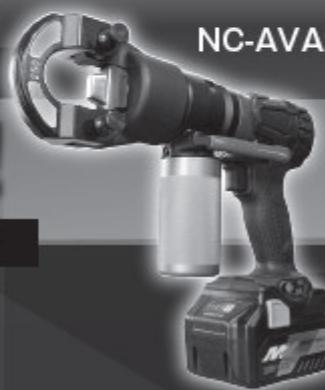
NEW!

HIGH SPEED! HIGH POWER!

新世代36V!

世界最速250mmf 圧着完了7秒台!

- ◆AC100V 使用可能! (別売変換アダプタ)
- ◆4.0Ah 高容量バッテリーは驚異の圧着回数!
- ◆バッテリーは2年保証 または 充電 1500 回数保証
- ◆充電器は USB 充電可能!



NC-AVA250シリーズ(250mmf対応)

軽量 4.3kg

ブラシレスモータ仕様!

はさみ、釘、刃物、電線は25mm以内で切断可能の場合がございます。

油圧工具開発のトップランナー

株西田製作所





京都府電気工事工業組合

京都府建設業職別国保電気支部

職業訓練法人 ケーイーシー

京都電気技術専門学院

職別国保電気支部役員

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------|------------------|------------------|------------------|---|------------------|---|------------------|---|-------------|-----------------------|------------------|--|-------------|---|------------------|---|------------------|---|------------------|---|------------------|---|------------------|---|------------------|---|------------------|---|-------------|---|------------------|---|------------------|--------|------------------|-------------|-----------------------|
| 支 部 長 | 野 中 和 郎 | 副 支 部 長 | 田 中 正 明 | 〃 | 赤 崎 弘 明 | 〃 | 安 達 康 高 | 会 計 理 事 (官 津 ブ ロ ッ ク 長) | 植 村 洋 | 副 会 計 理 事 | 岡 本 佳 之 | 理 事 (上 ブ ロ ッ ク 長) | 市 川 学 | 〃 | 北 川 麻 弓 | 〃 | 丸 山 智 裕 | 〃 | 山 本 晃 士 | 〃 | 杉 本 昭 男 | 〃 | 堀 井 啓 次 | 〃 | 八 田 繁 人 | 〃 | 三 好 雅 人 | 〃 | 池 崎 貢 | 〃 | 岡 山 秀 行 | 〃 | 益 田 大 輔 | 監 査 | 平 山 範 重 | 事 務 長 | 若 林 由 里 子 |
|-------------|------------------|------------------|------------------|---|------------------|---|------------------|---|-------------|-----------------------|------------------|--|-------------|---|------------------|---|------------------|---|------------------|---|------------------|---|------------------|---|------------------|---|------------------|---|-------------|---|------------------|---|------------------|--------|------------------|-------------|-----------------------|

職業訓練法人ケーイーシー役員

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------|-------------|------------------|------------------|---|------------------|--------|------------------|---|------------------|---|-------------|---|------------------|---|------------------|---|------------------|---|------------------|---|------------------|---|-----------------------|--------|------------------|---|------------------|-------------|------------------|------------------|-------------|------------------|------------------|
| 理 事 長 | 桂 章 次 | 副 理 事 長 | 平 尾 憲 正 | 〃 | 平 山 範 重 | 理 事 | 進 藤 久 和 | 〃 | 高 田 政 孝 | 〃 | 佐 久 孝 | 〃 | 遠 藤 栄 一 | 〃 | 小 山 晃 正 | 〃 | 三 好 雅 人 | 〃 | 中 岡 彰 人 | 〃 | 山 崎 正 道 | 〃 | 一 瀬 康 一 郎 | 監 事 | 鎌 谷 裕 介 | 〃 | 荻 野 浩 志 | 学 院 長 | 平 尾 憲 正 | 副 学 院 長 | 佐 久 孝 | 教 務 主 任 | 武 本 博 史 |
|-------------|-------------|------------------|------------------|---|------------------|--------|------------------|---|------------------|---|-------------|---|------------------|---|------------------|---|------------------|---|------------------|---|------------------|---|-----------------------|--------|------------------|---|------------------|-------------|------------------|------------------|-------------|------------------|------------------|

京都電気技術専門学院役員



京都府電設資材卸業協同組合

京都市伏見区竹田東小屋ノ内町52番地 TEL 075-602-1899

| | | | | | |
|------|--------|----|--------|----|--------|
| 理事長 | 鶴田 哲司 | 理事 | 藏 岡 一彦 | 理事 | 井 上 大輔 |
| 副理事長 | 木 下 喜隆 | 理事 | 鳥 居 正彦 | 監事 | 和 田 哲也 |
| | | 理事 | 小宮山 俊朗 | | |

京都府電設資材卸業協同組合 組合員一同 (五十音順)

| | | | | | | | | |
|--|---|--|--|---|---|--|--|--|
| (株) 京滋営業部 たけでん 本部長 山村 貴弘 (075) 803-1888 | (株) 正和電工 社長 和田 哲也 (0774) 311-8111 | (株) 正栄電機 社長 堀田 秀紀 (075) 811-9281 | (株) 湖陸電機 社長 小宮山 俊朗 (075) 341-9271 | (株) 京栄電材 会長 安原 良一 (0773) 751-2248 | (株) 京栄商会 社長 木下 喜隆 (075) 341-4251 | 小川電機(株) 京滋営業部 次長 田嶋 真一 (075) 634-5052 | 井 上 (株) 社長 井上 大輔 (0773) 211-5171 | 因幡電機産業(株) 京滋営業所 部長 太田 義昌 (075) 284-1783 |
| (株) リキデン 社長 藤井 宏之 (075) 933-0401 | (株) 前田商会 社長 前田 光謙 (0773) 211-2409 | (株) ほりでん 社長 中島 規博 (075) 611-2228 | パナソニック 電材京都(株) 社長 山田 純 (075) 311-8171 | ニシムラ(株) 会長 藏岡 一彦 (075) 681-2331 | ナミデン(株) 京都営業所 常務執行役 小澤 浩信 (075) 601-1122 | 鳥居電業(株) 社長 鳥居 正彦 (075) 221-7171 | 東芝電材 マケティンク(株) 福知山営業所 支店長 升田 淳 (0773) 211-5841 | ツルタ電機(株) 社長 鶴田 哲司 (075) 211-9351 |

配送費のご負担・車上渡しに、ご理解ご協力をお願い申し上げます
～商品のお届けは、営業時間内に完了できますよう早めのご注文をお願い致します～

謹 賀 新 年



代表取締役社長 岡垣 浩志

本社 京都市右京区西京極豆田町二九
TEL 〇七五(三二五)二二一一

植田順税理士事務所

所長税理士 植田 順

所員 一同

〒612-8016 京都市伏見区桃山町養齊十九一十四
TEL(〇七五)六〇四一三一六〇
FAX(〇七五)六〇五一一〇一八五

内外電機株式会社

代表取締役社長 丹羽 一郎

 Naigal Energy
本社 〒541-0053 大阪市中央区本町二丁目五番七号
メットライフ本町スクエア6階
電話〇六(四七〇八)三九〇八(代表)
京都営業所 〒600-8372 京都市下京区五条通大宮南門前町480番地
AIG京都ビル6階
電話〇七五(三七二)一三〇一(代表)

パナソニック株式会社

エレクトロニクスワークス社
京都電材営業所

所長 橋本文隆

〒601-8127 京都市南区上烏羽北花名町三四
電話(代表)〇七五(六六一)五一四一
ファックス〇六一六九〇七一八五八

住友生命保険相互会社

執行役員兼京都支社長 上田 宗則

〒600-8492 京都市下京区四条通室町角住友生命ビル5階
TEL(〇七五)二二一一一八四五

一般財団法人京都工場保健会

会長 丸中 良典

〒604-8472 京都市中京区西ノ京北壺井町六七番地
TEL(〇七五)八〇二一〇一三一(代表)
FAX(〇七五)八〇二一〇二二九

関西電気管理技術者協会

京都支部

支部長 井上 良彦

〒600-8107 京都市下京区五条通新町東入東鋸屋町一八六
ヤサカ五条ビル十階
電話(〇七五)三五一一七三四六

株式会社 公益社

代表取締役社長 松井 雄

本社 〒604-8161 京都市中京区烏丸通六角上ル
電話(〇七五)二二一一四〇〇〇

年 新 賀 謹

京都共済協同組合

理事長 杉 本 栄 一

〒604-0932 京都市中京区寺町通二条下る妙満寺前町四五〇番地
TEL (〇七五) 二五六一〇五二一
FAX (〇七五) 二五六一〇五六八

京電工様の保障制度を担当して30年の実績。

ケガと工事の保険はおまかせ下さい。

株式会社 H & I

(旧・有限会社 ひくさ保険事務所)



〒616-8304 京都市右京区嵯峨広沢南野町六〇一五
TEL (〇七五) 八七二一七五一五
FAX (〇七五) 八七二一七五一一

株式会社 近鉄・都ホテルズ

都ホテル 京都八条

取締役 上野 加代子
総支配人

〒601-8412 京都市南区西九条院町十七 〇七五(六六)七二二(代)

東芝保険サービス株式会社 西日本支店

支店長 堀 雅行

〒541-1005 大阪府大阪市中央区本町四丁目二番十二号
TEL (〇六) 六二四五一六〇二一
FAX (〇六) 六二四五一五二〇五

株式会社 西田製作所

代表取締役 西 田 浩 巳

〒611-1824 京都市伏見区横大路下三栖南郷二一
TEL (〇七五) 六一一〇一三六
FAX (〇七五) 六一一〇一六七

(株) ジェイアール西日本ホテル開発

ホテルグランヴィア京都

JR京都駅直結 〇七五(三四四) 八八八八
<https://www.granvia-kyoto.co.jp>

(有) トラビュー観光

代表取締役 丸 山 智 弘

〒605-0965 京都市東山区福稲柿本町二七コーポ大敷一〇三
TEL (〇七五) 五三一五六七七
FAX (〇七五) 五三一五七七二

消火器・自動火災報知設備等消防設備全般

日本防火産業株式会社

代表取締役 船 岡 伸 季

本社 京都市中央区松原通七本松東入ル
〒600-6133 〇七五(三三四) 二四〇三九
滋賀営業所 滋賀県栗東市坊袋二七一一(湖南消防本部隣)
〒520-0133 〇七五(七七五) 五三〇二一九 FAX 五三〇二一九



謹んで新春のご祝詞を申し上げます

編集部員一同

京
電
工
報

編 集
部 員



今年巳年72歳になります。組合員の為に粉骨砕身、正直な言動をする。ご指導、ご鞭撻お願い申し上げます。

総務委員長 赤富 貞宏

京電工報を愛読していただきありがとうございます。もっと多くの組合員様に新鮮な記事をお届け出来るよう努力いたします。

編集部会長 平尾 憲正

まわり年の昨年を経て、また新たな気持ちで、Restart!

編集部副会長 北川 麻弓

年頭にあたり、工報に掲載している記事を組合員の皆様に興味を持って読んでいただけるようにはげみます。

上支部 洛中地区 安田 基男

次期アメリカ合衆国大統領トランプさんによって、世界の紛争地で少しでも平和を戻してもらいたい。

上支部 右京地区 岡本 佳之

変わることを変えない姿勢と、変わらないために変わり続ける姿勢のバランスを保ちたい。

下支部 平安地区 河村 泰三

2025年は乙巳の年、再生と変化の年回りです。柔軟な心と知恵を持って、新たな挑戦に立ち向かいましょう。

下支部 西京地区 森 寛

蛇の脱皮のように古い物は捨てる。今年は思い切って断捨離します。

下支部 南区 藤田 進

今年は巳年で12年に1回の脱皮の年です。久しぶりに脱皮して心身共に「カンバリ」たい。

下支部 乙訓地区 渡邊 勝美

天井裏や床下の作業がツラくなった。健康の為、見栄えをよくする為、体重を10kg落とします。

下支部 南丹地区 吉田 好明

山科地区編集部員として「わかまち」「話しのひろば」の記事に悩みますが、頑張ります。

伏見支部 山科地区 酒井 久司

本年は写真撮影を忘れず、次の投稿を楽しみにしていただけるよう編集していきます。

伏見支部 伏見地区 津田 秀夫

休 養 中

伏見支部 宇治地区 萩田 勝康

「巳年」だけに、決して「巻かれる」ことなく、自分の信念を貫いていこうと思います。

伏見支部 木津地区 南 明男

新年明けましておめでとうございます。編集部員2年目となります。「巳」のりある充実した記事を柔軟に配信出来るようがんばります。

舞鶴支部 安本 博彦

福知山支部の情報や魅力を本紙を通じてしっかりと発信してまいります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

福知山支部 久世 純也

微力ながら、京電工報を盛り上げていけるように頑張ります。

宮津支部 藤原 秀人

ここ数年は、無難が一番と過ごしてきましたが、巳年に因み、仕事に遊びに、一皮むけた姿をお見せしたいです。

小浜支部 大野 尚紀



今年も更に充実した1年になるよう精進してまいります。皆様のご健勝とご多幸をお祈りいたします。

事務局 石橋 真紀子

電気技術専門学院も卒業間近。学校で学んだ電気工事士の知識を生かして組合員様に寄り添った工報誌の編集に携わりたいです。

事務局 綿引 幸子

本年は厄年(大厄)なので、様々なことが起こるかもしれませんが、転機の時でもあると聞くので、良い年にしたいと思います。

事務局 改森 宏美

京電工様保険制度を担当しての30年の実績。

ケガと工事の保険はおまかせください。

事故が起こってからでは遅いんです。少しでも不安のある電気工事業者の方は今すぐ当社にお問合せを!

WEBサイトはこちら。スマートフォンからもご購入いただけます。

株式会社H&I

検索



TEL.075-872-7515

AM9:00~PM5:00 (土・日・祝除く)

本 社：〒616-8304 京都市右京区嵯峨広沢南野町60-5 滋賀オフィス：〒524-0032 滋賀県守山市岡町244-2

リスクを安心に変えるプロがいる。

H&I

HUMAN & INSURANCE

京都・滋賀の保険代理店

株式会社H&I

(旧会社名：ひぐさ保険事務所)

組合員のうごき

新規加入

【洛中地区】

◎(株)サードステージ/代表取締役 木下 晴雄
京都市左京区岩倉村松町68番地の12
☎075-722-8035

◎北山電気/代表者 山本 隼人
京都市北区紫竹高縄町80-7 ☎075-201-5220

【乙訓地区】

◎DAIKI電気/代表者 岡本 大輝
乙訓郡大山崎町大山崎高橋13-15 メゾン山崎1-D
☎090-5256-0022

変更

代表者

【右京地区】

◇明星電気(株)/代表取締役 柴田 隆行
京都市右京区西京極郡町18 ☎075-314-1717

【南地区】

◇(株)大西電装/代表取締役 土田 真由美
京都市南区久世大森町270番地 ☎075-934-2624

事業所

【右京地区】

◇E・E・T/代表者 烏居 正巳
京都市右京区梅津神田町53-2 エスポワール彩602号
☎090-1954-6032

【伏見地区】

◇プレベール/代表者 大島 佑大
八幡市八幡吉野垣内25-1 コンチェルト202号
☎080-8317-6515

商号

【宇治地区】

◇なごみ電工(株)/代表取締役 井上 和紀
宇治市神明石塚80-23 ☎0774-34-1917

【福知山支部】

◇(株)長野電気/代表取締役 長野 忠徳
南丹市美山町上平屋溝中14番地11 ☎0771-75-0130

脱退

【洛中地区】 穴田電業所/代表者 穴田 隆士
嘉奈電工/代表者 嘉奈 幸夫

【山科地区】 9works(株)/代表取締役 増田 旭

【伏見地区】 上山電気工業/代表者 上山 隆男

【木津地区】 田村電気商会/代表者 田村 浩一

敬弔

【洛中地区】

◆大島電気工事(株)/代表者 大島 隆氏
〈ご本人〉 隆 様 令和6年10月4日 逝去74歳

12月 本部日誌

- 1日㊦ 第二種電気工事士技能試験対策講習会 (KEC主催)
- 4日㊦ 第一種電気工事士定期講習会
- 5日㊦ 国保電気支部理事会
ものづくりフェア特別委員会
でんせつ編集委員会
- 8日㊦ 第二種電気工事士技能試験対策講習会 (KEC主催)
- 9日㊦ 木造家屋等建築工事労働災害防止対策協議会
幹事会 (五嶋局長)
- 10日㊦ 京都電気消防設備団体連絡協議会役員会・行政との意見交換会 (植田理事長他)
関西電気工事工業会一般用電気工作物調査業務連絡会議 (各調査センター長他)
- 12日㊦ 第一種電気工事士定期講習会
関西電気工事工業会常務委員会・電材流通新聞座談会 (植田理事長)
- 13日㊦ 全日電工連三役会議・理事会 (植田理事長、北川理事)
- 16日㊦ 総務委員会
- 18日㊦ 三役会、理事会、イノベーション特別委員会



経済産業省 近畿経済産業局 受託事業

京都市 事業承継・引継ぎ支援センター

秘密厳守 公正中立 相談無料

＼ゼロからはじめる / 事業承継

- ・親族に事業を承継したいが…
- ・役員や従業員に承継したいが…
- ・後継者がいないので、どうしたらいいの？

お手伝い
いたします!

「事業承継・引継ぎ支援センター」は、事業承継に課題を抱える中小企業経営者、小規模事業者をサポートするため、国（経済産業省）が全国47都道府県（48か所）に設置した公的支援窓口です。

常駐の専門スタッフが事業承継に関するあらゆるご相談をお受けし、円滑な事業承継のお手伝いをいたします。

京都市事業承継・引継ぎ支援センター
京都市下京区四条通室町通東入 京都経済センター7階
京都商工会議所内 ☎075-353-7120



ステージイベントの様子

緊張のYouTube配信

第5回電気工事技能競技全国大会で初めてのイベントを行いました!!

「第5回電気工事技能競技全国大会」は熱戦が繰り広げられました!! そんな中で私達「全国女性部連絡協議会」は、設立後初めてこの大会で二つのイベントを行いました。

もともと技能大会では審査の時間が約3時間あり、その間をどうやって繋いでいこうかと頭を悩ませておりました。私も2回大会の運営に携わっておりましたので、その苦労はよく知っておりました。そこで、その時間の一部を頂いて女性部連絡協議会が何かやってやろうという事になったのです。

様々な案が出る中で、まずはあまりハードルが高くない方法をとることに。まずは展示ブースを頂いて、女性部のPRをやっていこうという事になりました。大きな日本地図を作り、設立済みの16工組の会長の顔をお借りして「ご当地顔ハメ」を作成。そこに付箋紙や色紙を使って応援メッセージを来場者を書いてもらう。同じものを小型化して、さらに会長の思いを綴りパンフレットにして、ガンガンお渡しする!!

そして肝心なステージイベントです。最初計画していたものはかなり厳しく、もう少し会が充実してきたらきっとやろうと泣く泣く計画変更。全国設備業DX推進会様のお力を借りて、体験型イベントをすることになりました。題して「現場の安全管理はココから! ゲームとクイズでチャレンジ!」。

全日電工連理事チーム、青年部チーム、女性部チーム、選手チームの4組で競い合っていました。有名どころが出演して下さったからか、ギャラリーもたくさん集まって下さり、この時間帯のイベントとしては結構な盛り上がりとなりました。優勝は「選手チーム」で、ちゃっかり賞品をせしめてニッコリでした。

計画段階から約半年、たった50分のイベントを行うのに最後の最後までストーリーが描けず結構苦労しました。が、見て下さった方々からはお褒めの言葉も頂き、結果もいいようになったのでめでたしめでたし!! 女性部の発想力がいいと、次の企画も頂きました!!

全国女性部連絡協議会 代表世話人 北川 麻弓

女性部の思いを掲載

パンフレット



全国女性部連絡協議会の現メンバー勢揃い

京都はもちろん舞妓さん

パネル展示の「ご当地顔ハメ」日本地図



Member's Bar Three K 女性部会

秋の夜長の座談会♪

秋も深まりポジョレー・ヌーヴォーが解禁したばかりの週末、11月22日(金)に恒例になりつつある女性部会の座談会を開催いたしました。

初参加メンバーとして、またひとつ新風を吹き込んで下さったのは船岡ふみえさん! この日は"いい夫婦の日"でもあり、ご主人さまのご理解とご協力にはこの場をお借りして改めて感謝を申し上げます。

"座談会"というリラックスした交流は自然とメンバーの悩みを引き出し、仲間との共感が癒しになるなど、いろいろな形で私たちに還元されます。今回も日頃の情報交換に始まり、業務の工夫やアイデアの共有、電気工事士の試験日が近づいていることもあり、工具の使い方のコツなども話題になりました。まさに"有意義なおしゃべり"なのです。



本場の味の中華料理に舌鼓!

ご報告

秋の夜長に話が弾む座談会



築100年の町家という落ち着いた空間で囲んだ中華料理は、赤い刺激とシビレが癖になる本場の味。その後も女性部会には欠かせない美と健康の話題から、ストレス発散の推し活のエピソードまで、皆でヒーヒー言いながら大笑いしながら、秋の夜長もあつという間に閉店時間を迎えることとなりました。楽しいメンバーが揃っています。同じ業界で頑張っている女性の皆さん、ぜひお気軽に女性部会へご参加ください! 会員は随時募集しております。

女性部会 副部会長 両角美登里・瀧田 光穂

話しのひろば

昔の正月(昭和三十年)

今年も新年を迎えて感謝しています。今から昔の正月を顧みると、昭和三十年頃の我家は十二月二十八日から餅つきの準備をする。二十九日は「苦をつく」と言うので、三十日の早朝から近所の餅つきの音で始まる。子供達は白い前掛をして餅を丸める。五臼目位に少し硬めに餅をついて「お鏡」「三宝」と神仏のお供えを作る。そして最後の白は「あん」「きなこ」「おろし」と家族全員が昼食して終わる。その後の白、杵、蒸籠等は干した大根の葉で洗う。三十一日は午前中全員で掃除をして五時頃に男性は銭湯へ。帰ってくると



新しい下着と服に着替えて新年を迎える。年が明けて二時頃新しい靴を履いて歩いて伏見稻荷へ初詣、六時頃に帰ってくる。元旦の午前中祝膳や神事、私事等すべて男が準備して、女性は一切手伝わない。全員が丸いお膳に座って今年の目標を宣言してお年玉をもらう。食後は寝て初夢を見る。二日は初仕事で正月は元旦のみで平常の生活に戻るので。サラリーマンの友達が羨ましかったことを覚えている。

下支部 乙訓地区 編集部員 渡邊 勝美

電気設備 CADシステム

電匠 NX

全国設備業DX推進会 加盟組合員様限定

電気設備 CADシステム

電匠 NX 組合版

株式会社 システムズナガサマ 大阪支店
〒532-0003 大阪市淀川区富原2丁目14-14 新大阪グランドビル10階
TEL: 06.6396.5748 FAX: 06.6396.5749
※2025年3月に事務所を移転します。詳しくはホームページをご確認ください。

全国設備業DX推進会 加盟組合員様限定
設備業界に対してITに関する調査を行っている企業が集い、全国レベルのIT推進を目的とする組織を共同で設立し組合員経由で設備業の方々への啓発活動を行うことを目的とします。システムズナガサマは、全国設備業DX推進会の事務局です。

令和7年度《第53期生》 学院生募集



第二種電気工事士科

夜間部(1年) / 定員 15名

●入学資格

高校卒業程度(男女共学)

特典

●第二種電気工事士免状

卒業生には国家試験が免除され、電気工事士免状が交付されます。

●技能士補資格

職業能力開発促進法第21条に基づき、京都府知事より技能士補資格が交付されます。
(但し、高卒以上の者に限る)

願書受付期間

令和6年12月1日(日)
～令和7年3月31日(月)

- 詳しくは当学院までお問い合わせ下さい。
ホームページで詳細をご案内しています。

TEL **075-672-4311**

URL <https://www.kec-kyoto.com/>



【交通機関】

- JR京都駅から徒歩20分
- 京阪・JR東福寺駅から徒歩10分
- 市バス九条河原町から徒歩2分
- 地下鉄九条駅から徒歩10分



経済産業大臣指定・京都府知事認定
職業訓練法人 ケーイーシー

京都電気技術専門学院

〒601-8021 京都市南区東九条宇賀辺町8-5 FAX.075-672-1947